

「不登校の子どもとの保護者相談会」を開催します

子どもが不登校になった時、保護者の中には、子どもへの対処の仕方がわからず思い悩んだり、子どもの将来に不安を感じたり、不登校になった原因は自分にもあるのではと考え込んでしまったりすることがあります。三重県教育委員会では、このような保護者に対して、必要な情報を届け、保護者同士の交流や、専門機関への相談ができる機会を提供することで、不登校の子どもたちが適切な支援を受けるきっかけとなるように、「不登校の子どもとの保護者相談会」を全9回開催します。なお、本年度第7回はみえ不登校フォーラムの午前の部として開催します。

○ 開催会場・開催日時

回	会 場	開催日	申込期限
1	津庁舎 本館6階・大会議室(津市桜橋3-446-34)	R7年 6月 8日(日)	6月 5日(木)
2	伊賀庁舎 本館3階・中会議室(伊賀市四日市西町1番1号)	R7年 6月 18日(土)	6月 25日(水)
3	四日市庁舎 本館6階・大会議室	第1回から第5回まで開催いたしました。 3日(日)	7月 10日(木)
4	伊勢庁舎 4階・401 会議室(伊勢市勢田町 628 番地 2)	R7年 8月 23日(土)	8月 20日(水)
5	尾鷲庁舎 行政棟5階・大会議室(尾鷲市坂場西町1番1号)	R7年 9月 21日(日)	9月 18日(木)
6	桑名庁舎 3階・第1 会議室(桑名市中央町 5-71)	R7年 10月 26日(日)	10月 23日(木)
7	アスト津 4階・会議室1(津市羽所町 700)	R7年 11月 15日(土)	11月 12日(水)
8	松阪庁舎 6階・大会議室(松阪市高町 138)	R7年 12月 7日(日)	12月 4日(木)
9	鈴鹿庁舎 4階・第46 会議室(鈴鹿市西条5丁目 117)	R8年 1月 24日(土)	1月 21日(水)

※第7回は、みえ不登校フォーラム午前の部として、保護者交流会・相談会を実施します。

○ 当日の日程・内容

第1～6・8・9回

13:00～13:10 挨拶・日程説明
13:10～13:50 講演会(40分)
13:50～14:00 休憩
14:00～14:50 保護者交流会(50分)
14:50～15:00 休憩
15:00～16:30 保護者相談会(90分)

第7回 (11月15日 アスト津)

「みえ不登校フォーラム 午前の部」
10:00～10:05 挨拶・日程説明
10:05～10:50 保護者交流会(45分)
10:50～11:00 休憩
11:00～12:00 保護者相談会(60分)
13:30～ 午後の部

○ 参加対象 不登校児童生徒の保護者等

○ 参加申込

<申込方法>

- ① 二次元コードを読み取り、必要事項[参加者(保護者)の名前、連絡先(電話番号、メールアドレス)参加希望会場、お住いの市町、お子様の在籍校種・在籍校・学年・名前]を記入のうえ、県教育委員会の入力フォームから申し込む。
(URL) <https://logoform.jp/form/8vMX/995399>

- ② 県教育委員会に直接電話または、電子メールで申し込む。

メールの場合は、件名を「(会場名)保護者相談会申し込み」とし、本文に必要事項を記載してください。

※申込期限後に参加希望がある場合は、三重県教育委員会事務局生徒指導課、不登校支援班あてに電話でお問い合わせください。

【提出先・問い合わせ先】

三重県教育委員会事務局生徒指導課 不登校支援班

(Tel) 059-213-6611 (メール) seishi@pref.mie.lg.jp



○ その他

- ・自然災害等の状況により、延期または中止する場合があります。
- ・当日は、報道機関の取材がある場合がありますが、参加者のプライバシーに配慮します。予めご了承ください。
- ・第7回開催のアスト津駐車場は、有料となりますのでご注意ください。

～講師紹介～

・第1回(津)会場

代田 和也さん

三重エフエム放送(レディオキューブ FM三重)のディレクター、プロデューサー、アナウンサー
中学校の時に不登校を経験。当時の自身の経験や気持ち、今の仕事に出会ったときのことなどについてお話をさせていただきます。

・第2回(伊賀)・第9回(鈴鹿)会場

石山 佳秀さん 不登校経験のある若者

「みえ不登校支援ネットワーク」事務局代表、フリースクール三重シューレ代表
津市においてフリースクールの運営に携わり、不登校の子どもたちの支援を行う。不登校経験のある若者と共に、お話をさせていただきます。

・第3回(四日市)・第4回(伊勢)会場

内藤 朋子さん

「不登校のこどもと親と地域の会『でんでん』」代表、「フリースペースかめっこ」スタッフ
亀山市を中心に不登校の子どもや保護者の支援活動を行う。5人のこどもの母で全員不登校経験あり。自身の経験をもとに支援者・保護者の立場からお話をさせていただきます。

・第5回(尾鷲)・第6回(桑名)・第8回(松阪)会場

渡邊 賢二さん

皇學館大学教授、公認心理師、三重県不登校支援アドバイザー
専門は教育心理学・家族心理学。自己肯定感を育むレジリエンス教育の専門家。
家庭でできる自己肯定感を育む方法や不登校の子どもたちの心の様子や接し方についてお話いただきます。

～参加者の声～

・子どもと同じ年代の保護者の方と、同じ悩みを共有でき、気持ちが楽になりました。

・専門家に相談できて、先が少し見えてほっとしました。

・親や大人の気持ちを子どもに押し付けてはいけなかったと思いました。将来の心配ではなく今を大切にすることが一番だと思いました。

・講演会で経験談を聞けて、学びや気づきがあり充実した時間を過ごせたことが、よかった。

・客観的に考えられることができ、よい機会となりました。思春期という悩む時期でもあることを考え、子どもの思いを大切にしたいと思います。

・経験者の方や保護者の方のお話を聞けて良かったです。とても参考になったし、前向きに考えることができるようになりました。